

牧草・園藝



麦類への間作緑肥



ここ数年、増加の一途を辿っている麦類に対して、その畦間にクローバを中播きし、積極的に土づくりを計ろうとするものです。

● 栽培方法

○緑肥作物……現在はアカクローバが多く用いられていますが、水田等の排水不良地はアルサイククローバが適することもあります。

○播種期……秋播麦類に対する春の追肥時に、肥料と緑肥種子を混和して播種します。

○播種量……2 kg/10a程度とし、整地碎土等が十分に行われなかった場合は増量(3kg/10a)します。

○施肥量……基肥としては特に与えず、麦刈後にN—4, P₂O₅—4, K₂O—4 kg/10a程度を追肥します。

● 栽培ごよみ

